事業シート（令和9年度予算）

事業名	95100　スポーツ推進事業費			予算	会計	1	一般会計	総合計画	重点戦略	方向性	3	人づくりを支える環境整備	根拠計画	教育振興基本計画、過疎地域持続的発展計画
					款	9	教育費			ポイント	(1)	自分らしく、充実して暮らせる環境づくり		
					項	5	保健体育費		分野別	政策分野	2	こども・教育・交流	市長公約	Ⅲ　まちを整える 暮らしを豊かにする環境を整備します
担当課	市民活動部　スポーツ推進課	内線	2357		目	1	体育総務費			施策分野	(5)	スポーツ		

1.事業の目的・概要（Plan）

目的	・市民がスポーツにふれあい、取り組む機会の創出を図る。	概要	・スポーツ教室、スポーツイベント等を開催する。 ・スポーツ推進委員の活動の推進による軽スポーツの普及を図る。 ・スポーツ少年団活動等へ支援する。 ・各種スポーツ大会の開催を支援する。

総合計画等　主な指標	R7実績	R8実績	R11目標
「スポーツをしたり、楽しんだりできる環境が整っている」と感じる市民の割合	51.6%		↗

2.事業の実施結果等（Do）

（千円）

歳出事業費（職員人件費を除く）		R7 最終予算	R7 決算 (a)	R8 当初予算 (c)	R8 最終予算	R8 決算 (b)	R8 増減 (b)-(a)
		24,921	22,628	20,720			
特定財源	国費（　　）						
	県費（　　）						
	その他（飛騨高山ふるさと基金繰入金）	3,000	3,000	100			
一般財源		21,921	19,628	20,620			
新規・拡充	主な事業内容						
	全国大会等出場者への激励金の交付	1,850	1,640	1,850			
	体育振興事業等に対する助成	3,200	3,200	2,750			
	こども夢創造事業	3,000	3,078	3,200			
	こどものスポーツ活動支援事業	2,000	2,000	3,000			
○	高校総体の開催						
	市制施行90周年記念事業　市民スポーツ観戦イベント			500			
	ねんりんピック岐阜2025の開催	4,931	3,964				

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

4.令和9年度予算編成（Action）

（千円）

R9予算 要求額(d)	財務部査定額	市長査定額	実施計画額 19,600 増減 (d)-(c)
30,416			9,696
			△ 100
30,416			9,796
要求額	説明		
1,850			
3,750			
2,900			
3,500			
8,316			

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略（※）する場合があります。

3.令和7年度事業実績、評価等（Check）　R8.8実施

事業実績	・スポーツ教室やスポーツフェスティバル等を開催し、399人が参加した。 ・こども夢創造事業（飛騨高山ブラックブルズ、FC岐阜、スナッグゴルフ教室、スキー教室）を開催し、1,104人が参加した。 ・全国大会等出場者に対する激励金を270人に交付した。 ・ジュニアスポーツ認証制度を新たに創設し、53団体を認証し指導者向けの講習会を開催した。 ・ねんりんピック岐阜2025ダンススポーツ交流大会を開催し、全国から423人が参加した。	
評価等	・スポーツ教室やスポーツフェスティバル等を開催し、スポーツを気軽に親しめる機会を提供した。 ・こども夢創造事業で野球教室等を開催しスポーツの楽しさを体験できる機会を提供することができた。 ・全国大会等出場者を激励し、選手の活躍を報道を通じて広く市民に周知することができた。 ・ジュニアスポーツ認証制度を創設し、ジュニア世代にふさわしいスポーツ活動を推進するとともに指導者育成の支援を行うことができた。 ・ねんりんピック岐阜2025ダンススポーツ交流大会を開催し、生涯にわたり健康・生きがいづくりに取り組む活動を披露する機会を提供することができた。	
次年度以降の考え方（担当課）	・関係団体との連携により、気軽にスポーツに触れあえる機会や誰もが参加しやすいレクリエーションの機会を創出する。 ・スポーツ指導者等の人材育成により、こどもが多様なスポーツに安心して取り組める環境を提供する。 ・アスリートによるスポーツ教室等の開催により、スポーツがより身近になる環境を提供し、市民へ技術や知識の還元を図る。	☑ 維持・改善 ☐ 拡大 ☐ 縮小 ☐ 廃止検討 ☐ R7完了 ☐ R8完了予定

5.令和8年度事業実績、評価等（Check）　R9.8実施

事業実績		
評価等		
次年度以降の考え方（担当課）		☐ 維持・改善 ☐ 拡大 ☐ 縮小 ☐ 廃止検討 ☐ R8完了 ☐ R9完了予定

担当課予算要求ポイント	・こどものマルチスポーツの推進に係る経費を計上 ・飛騨高山ブラックブルズ岐阜の競技力向上に要する経費を計上 ・高校総体スキー大会（アルペン）及びハンドボール競技大会開催準備に係る経費を計上
財務部査定の考え方	
市長査定の考え方	

事業シート（令和9年度予算）

事業名	95200　体育施設管理事業費			予算	会計	1	一般会計	総合計画	重点戦略	方向性	3	人づくりを支える環境整備	根拠計画	教育振興基本計画、過疎地域持続的発展計画
					款	9	教育費			ポイント	(1)	自分らしく、充実して暮らせる環境づくり		
					項	5	保健体育費		分野別	政策分野	2	こども・教育・交流	市長公約	Ⅲ　まちを整える 暮らしを豊かにする環境を整備します
担当課	市民活動部　スポーツ推進課	内線	2357		目	2	体育施設費			施策分野	(5)	スポーツ		

1.事業の目的・概要（Plan）

目的	・誰もが安心して快適に利用できるスポーツ環境を整える。	概要	・体育施設の維持管理・整備を実施する。 ・体育施設の暑さ対策等の整備を実施する。

総合計画等　主な指標	R7実績	R8実績	R11目標

2.事業の実施結果等（Do）

（千円）

歳出事業費（職員人件費を除く）		R7 最終予算	R7 決算 (a)	R8 当初予算 (c)	R8 最終予算	R8 決算 (b)	R8 増減 (b)-(a)
		505,407	494,783	593,034			
特定財源	国費（　体育施設管理事業費　1/2　）			47,600			
特定財源	県費（　）						
特定財源	その他（　体育施設使用料、飛騨高山ふるさと基金繰入金　）	116,791	137,816	115,495			
一般財源		388,616	356,967	429,939			
新規・拡充	主な事業内容						
	体育施設の管理運営	217,340	212,698	221,030			
	体育施設整備	235,801	232,003	167,260			
	体育施設の暑さ対策	2,600	2,066	150,550			
	体育施設のスマートロックの設置			2,060			
○	中山公園陸上競技場3種公認継続のための整備						

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

4.令和9年度予算編成（Action）

（千円）

R9予算 要求額(d)	財務部査定額	市長査定額	実施計画額 / 増減 (d)-(c)
			428,000
564,499			△ 28,535
13,684			△ 33,916
2,000			△ 113,495
548,815			118,876

要求額	説明
220,574	
236,145	
33,300	飛騨高山ビッグアリーナ設備改修　継続費：R8 ～R9
1,865	
10,645	

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略（※）する場合があります。

3.令和7年度事業実績、評価等（Check）　R8.8実施

事業実績	・体育施設及び夜間照明施設を483,746人が利用した。 ・水銀灯のLED化改修工事を行った。 高山西スポーツ・地域交流会館、国府グラウンド、 新宮小学校グラウンド、花里小学校グラウンド、中山中学校グラウンド、 宮小学校グラウンド、宮中学校グラウンド ・南部グラウンドのトイレ洋式化等の改修工事を行った。 ・飛騨高山ビッグアリーナの空調設備設置工事に係る設計を行った。	
評価等	・水銀灯のLED化や老朽施設の改修工事を行い、利便性の向上を図ることができた。 ・暑さ対策として飛騨高山ビッグアリーナの空調設備設置工事に係る設計を行い、令和9年度の工事完成に向けて発注の準備を進めた。 ・小鳥体育館、小鳥グラウンドの用途を廃止し、令和8年4月1日から高山西高等学校に貸付することで施設の有効活用を図った。	
次年度以降の考え方（担当課）	・第九次総合計画のスポーツ分野の目指す方向性を踏まえるとともに、公共施設等総合管理計画実施計画に基づき、計画的な施設の維持管理、整備を進める。	☑ 維持・改善 ☐ 拡大 ☐ 縮小 ☐ 廃止検討 ☐ R7完了 ☐ R8完了予定

5.令和8年度事業実績、評価等（Check）　R9.8実施

事業実績		
評価等		
次年度以降の考え方（担当課）		☐ 維持・改善 ☐ 拡大 ☐ 縮小 ☐ 廃止検討 ☐ R8完了 ☐ R9完了予定

担当課予算要求ポイント	・体育施設のLED化に必要な経費を計上 ・体育施設の暑さ対策に必要な経費を計上 ・体育施設のスマートロック（電子キー）の設置に必要な経費を計上 ・中山公園陸上競技場3種公認継続のために必要な経費を計上
財務部査定の考え方	
市長査定の考え方	

事業シート（令和9年度予算）

事業名	95205　体育施設整備事業費			予算	会計	1	一般会計	総合計画	重点戦略	方向性	3	人づくりを支える環境整備	根拠計画	教育振興基本計画、過疎地域持続的発展計画
					款	9	教育費			ポイント	(1)	自分らしく、充実して暮らせる環境づくり		
担当課	市民活動部　スポーツ推進課	内線	2352		項	5	保健体育費		分野別	政策分野	2	こども・教育・交流	市長公約	Ⅲ　まちを整える 暮らしを豊かにする環境を整備します
					目	2	体育施設費			施策分野	(5)	スポーツ		

1.事業の目的・概要（Plan）

目的	・スポーツが身近となる機会の創出、競技者が満足して試合や練習ができる環境の整備、大会等の誘致を図る。	概要	・野球場の整備に向けた工事を実施する。

総合計画等　主な指標	R7実績	R8実績	R11目標

2.事業の実施結果等（Do）

（千円）

歳出事業費（職員人件費を除く）		R7		R8			
		最終予算	決算 (a)	当初予算 (c)	最終予算	決算 (b)	増減 (b)-(a)
		57,289	49,689	1,451,900			
特定財源	国費（　体育施設整備事業費　1/2　）		11,500	723,500			
	県費（　　）						
	その他（　公共施設整備基金繰入金　）	18,000	20,000	717,500			
一般財源		39,289	18,189	10,900			
新規・拡充	主な事業内容						
	野球場の整備	57,289	49,689	1,451,900			

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

4.令和9年度予算編成（Action）

（千円）

R9予算			実施計画額	1,630,700
要求額(d)	財務部査定額	市長査定額	増減 (d)-(c)	
1,616,700			164,800	
549,881			△ 173,619	
330,000			△ 387,500	
736,819			725,919	

要求額	説明
1,616,700	継続費：R7～R9

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略（※）する場合があります。

3.令和7年度事業実績、評価等（Check）　R8.8実施

事業実績	・野球場の解体工事を実施した。 ・建築工事、電気工事、機械工事について契約を締結した。	
評価等	・入札が不調となったため、設計額や工期を見直し、技術者の確保等人的負担の軽減を図るとともに、解体工事と建築工事を分離発注することで、供用開始時期の遅延を最小限にとどめた。	
次年度以降の考え方（担当課）	・市民の多様なニーズに合わせたスポーツ環境の提供ができるよう令和9年度完成に向け野球場を計画的に整備していく。	☑ 維持・改善 ☐ 拡大 ☐ 縮小 ☐ 廃止検討 ☐ R7完了 ☐ R8完了予定

5.令和8年度事業実績、評価等（Check）　R9.8実施

事業実績		
評価等		
次年度以降の考え方（担当課）		☐ 維持・改善 ☐ 拡大 ☐ 縮小 ☐ 廃止検討 ☐ R8完了 ☐ R9完了予定

担当課予算要求ポイント	・野球場の整備に必要な経費を計上
財務部査定の考え方	
市長査定の考え方	

事業シート（令和9年度予算）

事業名	95210　高地トレーニング強化拠点施設活用事業費		
担当課	市民活動部　スポーツ推進課	内線	2357

予算			
会計	1	一般会計	
款	9	教育費	
項	5	保健体育費	
目	2	体育施設費	

総合計画				
重点戦略	方向性	3	人づくりを支える環境整備	
	ポイント	(1)	自分らしく、充実して暮らせる環境づくり	
分野別	政策分野	2	こども・教育・交流	
	施策分野	(5)	スポーツ	

根拠計画	教育振興基本計画、過疎地域持続的発展計画
市長公約	Ⅲ　まちを整える 暮らしを豊かにする環境を整備します

1.事業の目的・概要（Plan）

目的	・高地トレーニングエリア環境を整備し、トップアスリート等を誘致することにより、高トレエリアの利用促進を図る。
概要	・高地トレーニングエリア及び高地トレーニングセンターの維持管理・整備を実施する。

総合計画等　主な指標	R7実績	R8実績	R11目標

2.事業の実施結果等（Do）

（千円）

歳出事業費（職員人件費を除く）		R7 最終予算	R7 決算 (a)	R8 当初予算 (c)	R8 最終予算	R8 決算 (b)	R8 増減 (b)-(a)
		11,816	10,109	12,580			
特定財源	国費（　　）						
	県費（高地トレーニング強化拠点施設活用事業費（受託事業））	320	198	320			
	その他（高地トレーニング強化拠点施設使用雑入）	1,500	2,016	1,500			
一般財源		9,996	7,895	10,760			
新規・拡充	主な事業内容						
	高地トレーニングセンター強化拠点活用事業	320	198	320			
	高地トレーニングセンターの維持管理	9,461	8,430	10,220			

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

4.令和9年度予算編成（Action）

（千円）

R9予算 要求額(d)	財務部査定額	市長査定額	実施計画額 / 増減 (d)-(c)
			11,900
12,439			△ 141
320			0
1,500			0
10,619			△ 141

要求額	説明
320	
10,128	

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略（※）する場合があります。

3.令和7年度事業実績、評価等（Check）　R8.8実施

事業実績	・高地トレーニングエリアを13,791人が利用した。 ・飛騨高山御嶽トレーニングセンターの不良箇所の維持修繕を行った。	
評価等	・不良箇所の修繕等、トレーニング環境の適正な維持管理に努めた。 ・県、下呂市、関係団体と連携し、当エリアの利用促進や合宿団体と市民との交流事業を進めることが出来た。	
次年度以降の考え方（担当課）	・利用者が効果的にトレーニングを行えるよう適正に施設の維持管理を進める。 ・室内競技等の様々な競技団体への誘致活動やPR活動により、閑散期の合宿の促進を図る。 ・合宿団体と市民との交流事業を行い、アスリートの技術や知識の市民への還元を図る。	☑ 維持・改善 ☐ 拡大 ☐ 縮小 ☐ 廃止検討 ☐ R7完了 ☐ R8完了予定

5.令和8年度事業実績、評価等（Check）　R9.8実施

事業実績		
評価等		
次年度以降の考え方（担当課）		☐ 維持・改善 ☐ 拡大 ☐ 縮小 ☐ 廃止検討 ☐ R8完了 ☐ R9完了予定

担当課予算要求ポイント	
財務部査定の考え方	
市長査定の考え方	

事業シート（令和9年度予算）

事業名	95215　市民スキー場運営事業費			予算	会計	1	一般会計	総合計画	重点戦略	方向性	3	人づくりを支える環境整備	根拠計画	教育振興基本計画
					款	9	教育費			ポイント	(1)	自分らしく、充実して暮らせる環境づくり		
					項	5	保健体育費		分野別	政策分野	2	こども・教育・交流	市長公約	Ⅲ　まちを整える 暮らしを豊かにする環境を整備します
担当課	市民活動部　スポーツ推進課	内線	2357		目	2	体育施設費			施策分野	(5)	スポーツ		

1.事業の目的・概要（Plan）

目的	・市民スキー場及び周辺施設を一体的に管理し、年間を通じて豊かな自然環境などの地域資源を活用したスポーツや自然体験、レクリエーション活動など、家族のふれあいや健康づくり、交流を促進する。	概要	・高山市民スキー場、交流促進センター、分水嶺公園、位山スポーツ広場、位山遊びの散歩道の一体的な管理運営を行う。

総合計画等　主な指標	R7実績	R8実績	R11目標

2.事業の実施結果等（Do）

（千円）

歳出事業費（職員人件費を除く）		R7 最終予算	R7 決算 (a)	R8 当初予算 (c)	R8 最終予算	R8 決算 (b)	R8 増減 (b)-(a)
		132,251	128,575	130,650			
特定財源	国費（　）						
	県費（　）						
	その他（ リフト等使用料　）	54,970	45,721	76,530			
一般財源		77,281	82,854	54,120			
新規・拡充	主な事業内容						
	市民スキー場等の管理運営	87,496	83,941	94,350			
	市民スキー場整備	44,755	44,634	36,300			

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

4.令和9年度予算編成（Action）

（千円）

R9予算 要求額(d)	財務部査定額	市長査定額	実施計画額 / 増減 (d)-(c)
142,094			128,900 / 11,444
76,530			0
65,564			11,444

要求額	説明
103,072	
39,022	スノーエスカレーター更新　継続費：R9～R10

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略（※）する場合があります。

3.令和7年度事業実績、評価等（Check）　R8.8実施

事業実績	・利用者の安全性を確保するため、施設及びリフトの不良箇所の修繕を行った。 ・12/20～3/1までスキー場の営業を行った。 ・SNS等を活用して年間を通じた施設の利用促進に努めた。 ・利用者数83,187人（うちスキー場分23,659人） ・リフト使用料の見直しや、イベント時の駐車場等の使用料を新たに設定するなど、使用料の見直しを行った。	
評価等	・コスト縮減に取り組みながら施設の維持及び運営を行った。 ・スキーのみならず、家族が一日楽しく過ごせるレクリエーション施設として市民に利用された。 ・SNS等によるPRにより、イベントの誘致や通年利用の促進を図った。 ・使用料の見直しを行い、施設の収支改善を図った。	
次年度以降の考え方（担当課）	・レクリエーション施設として、スポーツをする、観る、楽しむ機会の充実と心身の豊かさを感じられる環境をめざして、誰もが参加しやすいレクリエーション機会を提供し、施設の通年利用の促進を図る。	☑ 維持・改善 ☐ 拡大 ☐ 縮小 ☐ 廃止検討 ☐ R7完了 ☐ R8完了予定

5.令和8年度事業実績、評価等（Check）　R9.8実施

事業実績		
評価等		
次年度以降の考え方（担当課）		☐ 維持・改善 ☐ 拡大 ☐ 縮小 ☐ 廃止検討 ☐ R8完了 ☐ R9完了予定

担当課予算要求ポイント	・スノーエスカレーターの更新に必要な経費を計上
財務部査定の考え方	
市長査定の考え方	